

たかつき 市議会 だより 会

No. 283

3月定例会

Contents

3月定例会の概要	2
令和6年度施政方針	3
代表質問	4
議案質疑	11
議案質疑、議決結果	12
表決結果	13
一般質問	14
議会の日程等	16

関西最大級の健康遊具数
健康づくり広場「アクトレ」がオープン



芥川緑地内に完成!



2024. 3月 定例会の概要

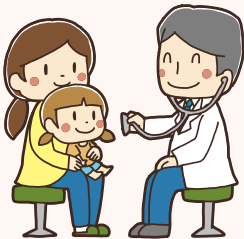
令和6年3月定例会を2月28日から3月26日までの28日間の会期で開きました。今定例会では、市長の施政方針に対し、各会派の発言者が代表質問を行いました。（代表質問の要旨は4面から10面に掲載）

また、約1404億1099万円となる一般会計当初予算をはじめ、各特別・企業会計の当初予算のほか、高槻市子どもの医療費の助成に関する条例及び高槻市ひとり親家庭の医療費の助成に関する条例の一部改正などの条例案件などを審議し、議決しました。

主な議案のあらまし

子ども医療費 完全無償化へ

子育て世帯の経済的負担の更なる軽減を図るため、子どもの医療費の助成に関する条例等に基づく医療費助成制度について、令和7年4月1日から、現行の1医療機関500円以内などの一部自己負担額を廃止するとともに、所得の多寡にかかわらず入院時食事療養費に相当する額を助成する、高槻市子どもの医療費の助成に関する条例及び高槻市ひとり親家庭の医療費の助成に関する条例中一部改正についてを可決しました。



太陽光発電施設 適正な設置を誘導

太陽光発電施設の無秩序な設置が自然・生活環境や景観の保全等にもたらす影響に鑑み、高槻市環境・温暖化対策審議会の答申を踏まえ、当該施設の適正な設置を誘導するための必要な手続等を定める、高槻市太陽光発電施設の適正な設置のための手続等に関する条例制定についてを可決しました。

学校教育審議会 義務教育学校の 設置等を調査審議

本市における義務教育学校の設置等について調査審議するため、教育委員会の附属機関として学校教育審議会を設置する、高槻市附属機関設置条例中一部改正についてを可決しました。

令和6年度 一般会計1,404億1,099万円の構成

歳入

地方消費税交付金
(5.3%)
75億円

府支出金
(9.0%)
126億9,045万円

地方交付税
(10.5%)
147億円

その他 (15.2%)
212億7,767万円

市税 (36.2%)
507億8,929万円

国庫支出金 (23.8%)
334億5,358万円

歳出

土木費 (7.9%)
110億4,044万円

衛生費 (8.0%)
111億9,563万円

教育費 (8.2%)
115億6,556万円

総務費 (11.9%)
166億5,046万円

民生費 (52.5%)
737億3,547万円

その他 (11.6%)
162億2,342万円

※端数処理のため合計と合わない場合があります

一般会計 予算の 主要内容

- J R 高槻駅西口周辺美装化や高槻駅前線無電柱化等の整備 (14億8,800万円)
- 中消防署富田分署の建て替え及び多機能型消防団等訓練施設の整備 (9億7,414万円)
- (仮称) 見守り付き校庭開放の実施 (市立小学校5校) (1,283万円)
- 子ども医療費の助成 (15億5,135万円)
- 小中学校での体育館空調設備の設置 (13億4,241万円)
- 高槻城公園北エリアの整備 (旧市民会館解体工事等) (7億7,318万円)

令和6年度の市政運営の基本方針について、本定例会の冒頭に市長から説明がありました。

令和6年度施政方針（要旨）

はじめに

将来にわたり全ての方が幸せを実感できるまちづくりを進めるとともに、高槻の輝く未来を創造する3つの柱として「次世代への積極投資」「成長基盤の強化」「健全財政の堅持」を掲げ、安心と希望を次世代に引き継ぎ、市民の皆さんと共に育んできた我がまち高槻の更なる成長の実現に向け、令和6年度におきましても市政の発展に全力で取り組んでまいります。

主な重点施策

（1）都市機能が充実し、快適に暮らせるまちに向けた取り組み

- ・ J R 高槻駅南地区の市街地再開発準備組合による再整備に向けた取り組みを支援
- ・ 新関西将棋会館のオープンに合わせ、J R 高槻駅西口周辺を整備
- ・ 高槻城公園へのアクセス道路における無電柱化と美装化を推進

（2）安全で安心して暮らせるまちに向けた取り組み

- ・ 中消防署富田分署・多機能型消防団等訓練施設の運用開始に向けた整備を推進
- ・ 市民の防犯意識の高揚を図るため、特殊詐欺被害対策を推進

（3）子育て・教育の環境が整ったまちに向けた取り組み

- ・ 小学生の放課後の居場所づくりを推進するため、（仮称）見守り付き校庭開放を実施
- ・ 全国トップクラスの妊婦健診費用助成制度を実現
- ・ 教育環境の向上を図るため、小中学校の体育館への空調設備設置を促進

（4）健やかに暮らし、ともに支え合うまちに向けた取り組み

- ・ 質の高い医療・介護が受けられる健康医療先進都市を推進
- ・ がん患者アピアランスケア助成事業を開始

（5）魅力にあふれ、にぎわいと活力のあるまちに向けた取り組み

- ・ 芥川城跡保存活用計画の策定に着手し、史跡指定地の公有化を推進
- ・ 高槻城公園北エリアの一次開園に向けた実施設計に着手し、新たなシンボルエリアの創造を推進
- ・ J R 高槻駅西口前に、新関西将棋会館と調和した駒音公園を整備

（6）良好な環境が形成されるまちに向けた取り組み

- ・ 自然環境等の保全と災害の未然防止を図るため、太陽光発電施設の設置に係る条例を制定
- ・ 阪急高槻市駅前の公衆トイレをリニューアル

（7）地域に元気があって市民生活が充実したまちに向けた取り組み

- ・ 新関西将棋会館のオープンを契機に、将棋のまち高槻の全国に向けた発信を強化

（8）効果的・効率的な行財政運営が行われているまちに向けた取り組み

- ・ 自治体D Xを推進するため、I C Tガバナンスを強化しD X推進の中核を担う職員を育成
- ・ ふるさと寄附金の増加に向けた取り組みを推進

代表質問

3月6日の本会議において、市長の施政方針に対する代表質問を行いました。

主な質問と答弁の要旨を掲載しています。



大阪維新の会高槻市議会議員団

大阪の高槻から日本の高槻へ
地域資源を最大限に活用し、
官民連携で地域経済の活性化を！

※江沢 よし
竹中 健

きもとゆう
田村のり子

木山ユウ子
山崎麻里子

鈴木りゅういち
吉田 稔弘
※は発言者

大規模災害発生時
市に求められる対策は

議員 能登半島地震では、多くの方が避難生活を送る厳しい状況が続いています。本市では発災直後より、多くの職員を現地に派遣していますが、これらの経験から学ぶべきこと、取り入れるべきことについて見解を伺います。

市長 大規模災害時には、

富田地区のまちづくり
複合施設整備の方向性は

議員 (仮称) 富田地区複合施設等基本計画の策定が進められています。複合施設周辺と富田地区全体のまちづくりについては、利便性や統一感が大変重要だと考えますが、見解は。

市長 新たに整備する複合施設については、多世代の利用者の方にとって、まちのリビングとなる居心地の良い居場所を目指し、検討を進めています。

また、事業予定地は、神社仏閣や町家、酒蔵など歴

被災自治体単独での災害対応には限界があり、国や都道府県をはじめ、自治体間の水平連携による支援を迅速かつ円滑に受け入れることが重要と考えています。
また、外部からの応急対策の人員等が確保できれば、被災者支援や生活再建支援の迅速化につながることから、今後も公助としての防災対策強化に取り組みます。



▲魅力ある空間整備等が期待される
JR高槻駅西口

史的な町並みに隣接していることから、歴史を感じさせる外観にするなど、地域の歴史や文化との調和を感じられるものになるよう検討していきます。

JR高槻駅周辺整備 地域経済に好影響を

議員 今秋、いよいよ新関西将棋会館が開館を迎え、JR高槻駅周辺のにぎわい、地域経済活性化への期待が高まっています。

本市の玄関口として、極めて重要なエリアであるJR高槻駅周辺地域の発展に向けたビジョンは。

市長 新関西将棋会館のオープンに合わせ、西口地下通路の美装化のほか、中央口から西口周辺までの区間も将棋のまち高槻を感じ

ることのできる魅力ある空間整備等に取り組みます。

また、JR高槻駅南地区については本年2月に設立されたJR高槻駅南地区市街地再開発準備組合等の取り組みを支援していきます。これらの事業を進めることで、JR高槻駅周辺地域が中核市高槻の玄関口にふさわしい魅力と風格を持つものとなるよう取り組んでいきます。

市営バス経営 人口減少社会への対応は

議員 市営バスは、市民生活と経済活動に欠かせない重要な社会インフラであり、人口減少社会に対応するため、将来を見据えた経営計画が求められています。経営改善や経営基盤の確立に向けた方向性は。

市長 今後の社会構造の変化により、運賃収入の減少が見込まれる中、乗降客数の減少や軽油単価の高止まり等による費用の増加など、経営を取り巻く環境は

更に厳しさが増しています。

今後の事業の方向性についてですが、市営バス経営戦略に基づき、環境の変化に対応しながら、効率的な事業運営に努めることで、府内唯一の公営バスとして、市民の重要な移動手段となっている路線の維持と事業収支の均衡を図る必要があると考えています。



▲将来を見据えた経営が求められる
市営バス

放課後の校庭開放 全小学校への展開は

議員 (仮称) 見守り付き校庭開放を小学校5校で実施することについて、本事業を始めるに至った小学生の居場所に係る課題認識と本事業の目的、今後の展開について伺います。

市長 近年、子どもたちが気兼ねなく自由に遊び、過ごせる場所が減少する中、友達との遊びを通して学び合う機会が減少しています。

また、核家族化が進む中、共働き家庭も増加しており、子どもだけで安全に過ごせる居場所に対する保護者ニーズは高まっていると認識しています。こうした現状を踏まえ、放課後に小学生が安全・安心に過ごし、自主的で多様な活動ができるよう校庭開放を実施します。今後は、全校実施に向け、段階的に拡大する予定です。

健康医療先進都市を目指し 更なる施策の内容は

議員 全ての市民が健康で生き生きと暮らすことができ、質の高い医療・介護が受けられる「健康医療先進都市」推進に向けた予防医療や健康増進等の各種施策の取り組み内容について伺います。

市長 新たな取り組みとして、骨髄バンクドナー助

成事業、在宅で通院が困難な方への訪問歯科健診事業、がん患者の方へのアピアランスケア助成事業を開始し、更に、大阪府内初となる子ども医療費の完全無償化を令和7年4月診療分から実施します。

魅力ある市街地の形成

議員 魅力ある市街地の形成が、市民に新たな希望をもたらす幸福感を実感できると考えますが、見解は。

市長 地域が主体となつて市街地整備が実施されている成合南地区では、現在、商業施設の開業や製造業等の企業が進出しています。

これら企業の進出・市内移転の促進のため、企業立地促進制度に基づき支援を行ってきました。今後も、あらゆる機会を適切に捉え、地域特性を生かした計画的な土地利用が図られるよう取り組むとともに、市内企業の定着・流出防止に引き続き取り組んでいきます。

公明党議員団

未来への希望と安心を届け、
成長発展の軌道を決かなものにする
市政運営を！※五十嵐秀城
宮田 俊治笹内 和志
湯峯佳代子高島佐浪枝
吉田 章浩

三井 泰之

※は発言者

富田地区のまちづくり
今後の取り組みは

議員 本市西部の都市拠点としての富田地区のまちづくりと、JR高架化の今後の取り組みを伺います。

市長 富田地区については、都市計画マスタープランにおいて、JR摂津富田駅と阪急富田駅周辺を富田都市拠点に位置付け、都市基盤の強化や貴重な歴史・

文化資産の活用など、にぎわいと活力ある拠点の形成を目指すこととしています。

また、JR京都線の鉄道高架化については、大阪府やJRなど関係機関で構成する勉強会において各種検討を進めているところであり、今後も引き続き、様々な観点から検討を進め、早期に事業の実現が図られるよう、事業主体となる大阪府に強く要望していきます。



▲にぎわいが感じられる阪急富田駅周辺

市営バス

2024年問題への対策は

議員 開業70周年を迎え、府内唯一の公営バスとして、これまでの総括と今後の展開、また、2024年問題

の課題と対策についての市の見解を伺います。

市長 市営バスは昭和29年2月に開業し、動く市道として市勢の発展と共に歩んできました。また、府内唯一の公営バスとしての利点を生かし、市民生活を支えています。

令和6年度からは、定期券販売窓口にキャッシュレス決済を導入し利便性向上を図るほか、引き続き、行政施策との連携に努めます。また、より安全・安心な輸送の確保、運転士の資質向上に取り組んでいきます。

2024年問題については、大幅な減便等の課題を克服するため、一部の始発便の繰り下げ等を行うなど市民の皆様への影響が最小限となるよう工夫し、路線を維持していきます。

防災事業

業務継続計画と受援計画の見直しの内容と効果は

議員 業務継続計画と受援計画について、南海トラ

フ地震の想定シナリオを追加することですが、具体的な内容と効果は。

市長 現行の業務継続計画及び受援計画では、直下型の地震被災時に他の自治体からの受援を見込んでいますが、地震発生時には、太平洋沿岸部の自治体に甚大な被害が想定されるため、受援が期待できない状況となります。そのため、南海トラフ地震に対応した非常時優先業務等の必要人数を改めて精査し、各計画の見直しにより、限られた人員や資源を最大限生かし、円滑に応急対策が実施できるよう取り組んでいきます。

保育需要の増加に対応した
認定こども園化の推進を

議員 保育需要の増加に対応するため公立幼稚園の認定こども園化の推進が重要と考えますが、これまでの総括と今後の取り組みは。

市長 保育需要の増大や公立幼稚園における入園児数の減少等に対応するため、

第1次・第2次市立認定こども園配置計画を策定し、公立幼稚園等の整理・集約及び民間の積極的活用による認定こども園化を進め、幼稚園8か所と保育所5か所を公民合わせて9か所の認定こども園に移行し、受け入れ枠の拡大や適切な集団保育を行ってきました。

今後は、地域型保育事業の卒園児の受け入れ先の確保策として、令和7年度から3年保育を実施する幼稚園5園の認定こども園化や施設の整理・集約により、教育・保育提供区域ごとに核となる認定こども園を設置する取り組みを進めます。

地域共生社会実現に向けて

議員 (仮称) 地域共生

ステーションは他市に先例のない新しい取り組みと考えますが、地域共生社会実現に向け、今後の地域の主体性を引き出す方法と整備の方向性について伺います。

市長 (仮称) 地域共生

ステーションは、高槻版の地域共生社会モデルとして、地域社会を構成するあらゆる主体が連携し、全ての人の希望や楽しみと、にぎわいを創出できる空間とすることが必要と考えています。令和4年度以降、地域説明会やワークショップなど、地域や各種団体等と意見交換を行い、魅力ある空間となるよう検討してきました。引き続き、多様な主体で実施するイベントのワークショップなどにより地域や市民等の主体性に関する機運醸成に取り組んでいきます。また、近隣の商店街との連携等も検討し、市南部のにぎわいや交流の拠点として機能を発揮できるように、整備に取り組めます。

将棋のまち高槻の推進 今後の取り組みと決意は

議員 本年秋の新関西将棋会館オープン後の、将棋のまち高槻としての取り組みと決意について伺います。

市長 新関西将棋会館オ

ーブンを絶好の機会と捉え、駒音公園の整備やJR高槻駅西口地下通路の美装化など駅前空間の整備を行うとともに、オープンングに合わせた関連イベントの実施などを通じ、全国に向けてより効果的な発信ができるよう取り組んでいきます。今なお語り継がれる名対局が繰り広げられてきた大阪市福島区の現関西将棋会館、それに次ぐ西の拠点を有する自治体として、その歴史と伝統を引き継ぐ決意を新たにするとともに、日本将棋連盟との緊密な連携の下、日本古来の伝統文化である将棋を後世に守り伝えていきます。



▲JR高槻駅西口に整備される駒音公園
(イメージパース)

自民・無所属議員団

子育て・教育施策の拡充と まちの魅力向上で 市民と共に高槻新時代を

岩 為 金 雅 こうの
中村 俊 森 樹 きよし
平田 明子 裕也 一郎
※は発言者

グラウンド・ゴルフ場整備 高齢者の生きがいづくりを

議員 グラウンド・ゴルフを通じて、これからの高齢者の生きがいづくりに対する思いを伺います。

市長 グラウンド・ゴルフは、子どもから高齢者まで手軽に楽しむことができ、スポーツであり、人と接する機会や体を動かす機会が増加し、心身に良い効果をもたらすことが期待されます。本市でも、様々な場所が高齢者を中心に多くの人が楽しまれています。

こうした活動の拠点となるべく新たなグラウンド・ゴルフ場の整備で、より一層の高齢者の健康づくりや社会参加の促進、多世代交流に取り組み、高齢者が健康で生き生きと活動できる環境を整備していきます。

コミュニティ活動の 支援を

議員 更なる自治会への加入促進や退会への歯止めにより、未来のコミュニティ活動を支える取り組みが必要と考えますが、見解は。

市長 自治会への加入促進の街頭啓発等をコミュニティ市民会議と共に実施したり、まちづくりハンドブックを改訂し、自治会運営等に関する相談などを行っています。また、ホームページや市民会議の広報誌の配布を通じて、自治会への加入及び退会の防止につながるよう、広く情報提供に努めているところです。今後引き続き、コミュニティ市民会議との一層の

連携・協力の下、様々な機会を捉え、自治会の加入促進並びに活動支援に取り組んでいきます。

市営バス 課題と今後の取り組みは

議員 市営バスを取り巻く状況は2024年問題等、非常に厳しいですが、市営バス事業における課題と今後の取り組みの方向性は。

市長 市営バス経営戦略に基づき、事業を取り巻く環境の変化や、公共交通に求められる社会的な要請を適切に把握しながら、利便性の向上や新規利用者の開拓に向けた取り組みを継続するとともに、利用実態に応じたダイヤを編成するなど、より効率的な事業運営に取り組むことが必要と考えています。今後引き続き、市民生活にとって重要な交通インフラとして事業を継続すること、公営交通事業者としての役割を果たしていきます。



▲全国に発信できるように効果的な整備を目指す芥川城跡

国史跡芥川城跡の整備は

議員 国史跡に指定された芥川城跡の速やかな保存と今後の活用に向けた取り組みが進んでいます。芥川城跡整備に対する市の思いを伺います。

市長 学術的調査の成果を生かし、地権者や地元の皆様のご理解とご協力も得ながら、まずは今後の保存と活用の基本となる史跡の保存活用計画を策定するとともに、史跡指定地の公有化に取り組みます。

その上で、三好長慶が居

城とした戦国時代屈指の山城の歴史的価値を明らかにし、歴史のまち高槻のシンボルとして全国に発信できるように、効果的な整備を目指していきます。

(仮称)見守り付き校庭開放で小学生の居場所づくり

議員 (仮称)見守り付き校庭開放の実施は、大いに賛成するものです。実施に対する学校の理解も重要と考えますが、市の見解は。

市長 本事業は、放課後、児童が自宅に帰らず直接校庭で遊ぶことができる運用を行うため、学校運営に支障が出ないよう、学校ごとの状況把握や課題整理を行うほか、学校との丁寧な連携が必要となります。

小学生の放課後の居場所づくりを目的として実施する校庭開放であることを踏まえ、円滑な事業実施に向け、保護者への周知啓発など、教育委員会と連携して実施してまいります。

市民が興味を持つ情報発信

議員 興味深く魅力ある、おもしろい市政の情報発信に向けた、各所管の情報発信に対する意識の向上について、市の見解を伺います。

市長 広報誌やホームページ、SNSなど、幅広い世代が様々な媒体から市政情報を得られるよう、行政として備えるべき発信環境を厚く整えています。更に、プレスリリースの一斉配信サービスも利用し、一層の発信機会拡大にも取り組んでいるところです。



市民連合議員団

安心と希望を次世代に引き継ぐ包摂社会の実現を！

久保 隆 小森 禎之
森本 信之 吉尾 卓也

※遠矢家永子
吉田 錦司
※は発言者

こどもまんなか社会の取り組みは

議員 子ども施策について、高槻の子どもはみんなうちの子として、市全体で子どもを育てるための施策を確実に前に進めてほしい。こども大綱が閣議決定されました。これまで以上に総合的・全庁的に子どもを真ん中とした施策をどのようにに取り組み、進めるのか、見解を伺います。

市長 子育て・教育のトップランナー都市として、全力で子育て施策を進めて

きました。同大綱を踏まえ、子どもや若者、子育て当事者等の意見を取り入れ、子どもを産み育てやすく、健やかたのびのびと子どもたちが育つ環境づくりに全力で取り組みます。



市営バス新たな路線の議論は

議員 2024年問題について人材確保の考え方は。また、コミュニティバス運行をとの声もお聴きします。中心市街地の公共施設等をより快適に利用いただくため、新たな路線の議論が必要と考えますが、市の見解を伺います。

市長 市民の重要な移動手段を守るため、今後も収支状況を注視し、年間採用

計画をあらかじめ公表して試験を複数回実施することや、近隣の自動車教習所にもポスターを掲示するなど、人材の確保に努めます。

市域全体の地域公共交通の在り方は、令和7年度に目標年次を迎える総合交通戦略の改定に合わせて検討していきます。

医療的ケア児 災害時の支援は

議員 医療的ケア児は、災害時に人工呼吸器など命に直結する機器の電源確保等も課題になるとのことですが、災害時における医療的ケア児とその家族に対する支援・対応策の現状と今後の方針等について、市の見解を伺います。

市長 医療機関や関係機関と連携し、事前情報を発信するとともに、平素より医療的ケア児の把握に努め、災害時の対応等に関する情報提供を行っています。今後も災害時を想定したシミュレーションの実施等

を通じて、引き続き災害時における医療的ケア児の適切な支援に努めます。

ペット同伴 専用避難所の開設を

議員 ペット同伴専用避難所の開設を要望する声もたくさん届いており、開設検討が急務だと認識していますが、市の見解は。

市長 本市では、ペットを同行して指定緊急避難場所等に避難する同行避難が可能ですが、ただし、アレルギーを持つている方等へ特別な配慮が求められるため、ペットの避難場所は風雨等をしのげる場所を想定しています。避難所は地域の方と運営するため、飼養者も含め、各避難所の運営マニュアルでルールを定めることが必要と考えています。

困難女性支援法 施行後の取り組みは

議員 女性支援新法が制定された背景や目的を伺い

ます。また、他市に先駆けて取り組まれたことも踏まえた施行後の市の方針は。

市長 昭和31年制定の売春防止法に基づき、要保護女子への保護更生を目的に支援が行われてきましたが、より実態に即した支援が求められるため、本年4月に施行されます。

本市は平成30年度から婦人相談員を配置し、女性が抱える様々な課題への相談支援やひとり親家庭への支援など、女性への包括的な支援を実施してきました。今後も法の趣旨を踏まえ、相談者が抱える問題や心身の状況等に応じ最適な支援が受けられるよう努めます。

インクルーシブ遊具 利用方法等の周知を

議員 芥川公園の再整備において、インクルーシブ遊具を設置することですが、意義や目的、利用に関する周知の考えは。

市長 同公園の再整備は、「誰もが共に遊び楽しめる

公園」をコンセプトに、日常的に利用している近隣の保育園や障がい者団体の意見も踏まえ安全性・利便性の向上に取り組んでいます。また、障がいの有無にかかわらず誰もが一緒に遊べるインクルーシブ遊具や、乳幼児用遊具の整備を予定し、多様な人々が遊びを通じて新たな交流を生み出す場となることを目指しています。遊具の目的を多くの人に知っていただき、適切に利用されるよう関係団体と連携して取り組みます。



▲再整備が予定される芥川公園



▲インクルーシブ遊具 (イメージ)

代表質問とは？

年に1度、市長の施政方針に対し、発言者が各会派を代表して質問することを代表質問と言います。

通常は新年度に向けての施政方針説明が行われる3月定例会で行いますが、市長選挙のある年は選挙後の最初の定例会で行います。

質問を行うときは、所属議員が多い会派から順番に行います。



日本共産党高槻市議員団

市民の暮らしを支え 災害から命を守り 子育てに優しい高槻市を

※きよた純子

出町ゆかり

中村れい子

※は発言者

保育士配置の見直しは

議員 保育士の配置基準
が変更されましたが、配置
を見直すのか伺います。

市長 公立の就学前児童
施設では、経過措置など改
正内容の詳細や今後の国の
動向を注視しながら、法令
等に基づく必要な見直しや
適切な職員配置を行って
いきます。

また、民間施設でも、職員
配置基準の見直しによる給
付費の加算措置が設けられ
ることとされています。

依然として全国的な保育
士不足が続いており、保育
士確保が困難な状況ですが、
経過措置等の内容を踏まえ
適切に対応していきます。



▲保育士の配置基準が見直される就学前児童施設

河川氾濫時の避難

議員 洪水時緊急安全確
保施設の指定を行うとのこ
とですが、指定施設と市民
への周知について伺います。

市長 当該施設は大規模
水害時、浸水しない地域へ
の避難のタイミングを逸し
た場合に、緊急的に命を守
ることができる施設として
位置付け、浸水しない上階
への緊急退避が可能な小中

学校30施設を新たに指定す
る予定です。

市民への周知は、垂直避
難時の備えや逃げ遅れた場
合の洪水時緊急安全確保施
設への緊急退避など、大規
模水害時における避難行動
などをまとめたパンフレッ
トを作成し、本年6月に市
内全戸に配布する予定です。

子どもの医療費 完全無償化による効果は

議員 子どもの医療費を
完全無償化する方針ですが、
これによる効果を伺います。

市長 大阪府内初の取り
組みとして、令和7年4月
診療分から、現行の助成制
度における自己負担額の廃
止と、入院時の食事療養費
相当額の助成で、子どもの
医療費の完全無償化に向け
た取り組みを実現します。
これにより、経済的理由
での受診控えなどの減少が
期待でき、早期発見から早
期治療、重症化予防を一層
推進できると考えています。
更なる負担軽減を図るこ

とは、虫歯など定期的かつ
長期間の通院が必要な場合
や、突発的な病気の際に必
要な医療を受けることがで
き、子どもの健全育成につ
ながるものと考えています。

性暴力への対策を

議員 電車に乗るなどの
当たり前の日常が性暴力の
危険にさらされていること
を重く受け止め対策を取る
必要がありますが、見解は。

市長 性犯罪や性暴力は、
犯罪行為であり重大な人権
侵害です。本市では、広報誌
等での性暴力被害の予防啓
発のほか、性犯罪に関する
法改正を情報誌で発信する
など取り組みを強化してい
ます。また、若年層の性暴力
被害予防月間に、JR高槻
駅前に啓発ポスターを掲示
するなど、痴漢を含めた性
犯罪・性暴力の被害防止に
向け、広く周知しています。
今後も、様々な性犯罪・性
暴力の抑止に向け、取り組
みを進めていきます。

はにたん
高槻市
マスコットキャラクター



録画配信で本会議をチェック!

高槻市議会では、もっと気軽に市議会の活動を知っていただけ
よう、本会議の録画映像をインターネットで配信しています。
過去1年間の本会議の録画映像を24時間いつでも確認できます。
ぜひご覧ください。

▲本会議の
録画配信

3月定例会で提案された各議案について、本会議や各常任委員会で審議を行いました。

ここでは、本会議や委員会での主な質疑の内容を掲載しています。



広域避難に関する 市民への周知は

議員 淀川広域避難体制の整備に取り組んでいます。が、広域避難に関する市民への周知を伺います。



▲水害への備えが必要な淀川流域

危機管理室主幹 昨年の

市全域大防災訓練の実施結果を踏まえ、更なる周知啓発が必要だと認識しており、大規模水害時に、安全に避難ができるタイミングや、垂直避難ができない場合などは浸水しない避難場所等への避難のほか、避難手段に関することや、逃げ遅れた場合の洪水時緊急安全確保施設への退避などを取りまとめたパンフレットを作成し、本年6月頃に全戸配布する予定です。

議員 事前の備えを含め、避難できたのにしなかった人がゼロになるような体制整備・周知啓発に引き続き取り組んでほしい。



(仮称)見守り付き校庭 開放の事業展開は

議員 (仮称) 見守り付き校庭開放の事業展開について伺います。

青少年課長 本事業は学校の校庭などを用いて自由

に遊べる居場所を提供する

ものであり、先行実施する小学校5校の運用状況を踏まえ、教育委員会や学校と連携を図りながら、全校実施に向け段階的に拡大していく予定です。

議員 子どもたちが放課後の居場所として、見守り付きで校庭を使えることは本筋にいいことであり、その中で私立学校や特別支援学校に通う子どもたちも、同じ地域で育つ子どもと一緒に変わらないので、ぜひ同じように利用できるよう検討してほしい。



不登校への支援

校内適応指導教室 全小学校設置の効果は

議員 不登校支援に関し、校内適応指導教室の全小学校への設置によって期待される効果について伺います。

教育センター所長 小学校段階から不登校が増加傾向であることを踏まえ、小

学校段階からの支援の充実

を図るとともに、小中学校が連携した支援体制を構築することができると考えています。

議員 中学校における心の教室においても、学校の中で安心して過ごせるような場所として認識しており、児童生徒の心のセーフティネットとして全教室を適切に運営してほしい。



母子健康手帳アプリ 導入の目的は

議員 母子健康手帳アプリの導入目的を伺います。

子ども保健課長 妊婦の方には、現行の母子健康手帳を補完する使用のほか、プッシュ通知機能を通して妊娠週数や子どもの月齢に応じた情報提供が受けられるようになり、妊娠から出産、子育て期までの切れ目のない支援が更に強化されるものと考えています。

議員 新たなツールであ

るアプリの導入により、必

要な人に情報を届けること、伴走型相談支援のより一層の強化が図られるものと期待しており、これからも市民が抱える不安や悩みの解消につながる取り組みをぜひともお願いしたい。



太陽光発電施設 住民意見の反映を

議員 安全に問題のある大規模開発を伴う事業の規制を求める意見や、再生可能エネルギーを増やしてほしい等の意見が多数あったことについて、市の考えは。

環境政策課長 気候変動対策としての再生可能エネルギーの普及は重要な課題と認識し、普及促進に取り組んでいるが、大規模な太陽光発電施設の無秩序な設

議案質疑



水道

管路の耐震化、施設の強靱化の進め方は

議員 水道事業収支は、水道施設等の更新需要の増大や物価高騰など事業費の増加等により、令和12年度以降の単年度収支の赤字、資金残高マイナスに陥ると見込んでいるとのことですが、このような見通しの中で、管路の耐震化、施設の強靱化をどのように進めていくのか伺います。

置は環境への影響や土砂災害等の原因となる場合があり、自然・生活環境等の保全や災害の未然防止を図り、安全と安心を確保するために必要な事項を定めます。

議員 住民の意見が反映されるよう丁寧に対応してほしい。また、現在のソーラーパネルには懐疑的ですが、国産製品と国の支援をうまく取り入れ、一層の再生可能エネルギーの促進に取り組んでほしい。

水道部総務企画課長

将来にわたり安定した経営を行うための方策について水道事業審議会に諮問し、本年5月には答申が予定されています。今後、答申内容を踏まえ、将来を見据えた安定経営の方策について検討を進めるとともに、大規模災害時の被害の抑制や復旧の迅速化を図るために、水道施設の強靱化を着実に推進し、安全で安心な水道水の安定供給を堅持できるように努めていきます。

議員 今後の答申を踏まえ、市民への説明も丁寧に行ってほしい。



▲安全で安心な水道水の安定供給に努める水道部

令和6年3月定例会の議決結果（全員賛成分）

- 高槻市手数料条例中一部改正について（議案第1号）（原案可決）
- 高槻市立小学校教師用指導書購入契約締結について（議案第3号）（原案可決）
- 高槻市立小学校教師用指導書購入契約締結について（議案第4号）（原案可決）
- 高槻市立小学校教師用指導書購入契約締結について（議案第5号）（原案可決）
- 高槻市立小学校教師用デジタル教科書購入契約締結について（原案可決）
- 高槻市会計年度任用職員の給与等に関する条例中一部改正について（原案可決）
- 高槻市火災予防条例中一部改正について（原案可決）
- 高槻市消防団員等公務災害補償条例中一部改正について（原案可決）
- 高槻市印鑑条例中一部改正について（原案可決）
- 高槻市土砂埋立て等の規制に関する条例廃止について（原案可決）
- 高槻市太陽光発電施設の適正な設置のための手続等に関する条例制定について（原案可決）
- 高槻市手数料条例中一部改正について（議案第21号）（原案可決）
- 高槻市建築基準法施行条例中一部改正について（原案可決）
- 高槻市営住宅条例中一部改正について（原案可決）
- 高槻市介護保険法に基づく事業及び施設に関する基準を定める条例等中一部改正について（原案可決）
- 高槻市国民健康保険条例中一部改正について（原案可決）
- 高槻市子どもの医療費の助成に関する条例及び高槻市ひとり親家庭の医療費の助成に関する条例中一部改正について（原案可決）
- 高槻市立幼稚園条例中一部改正について（原案可決）
- 高槻市立療育センター条例及び高槻市児童福祉法に基づく事業及び施設に関する基準を定める条例中一部改正について（原案可決）
- 高槻市水道事業の設置等に関する条例及び高槻市水道事業条例中一部改正について（原案可決）
- 高槻市風致地区内における建築等の規制に関する条例中一部改正について（原案可決）
- 高槻市企業立地促進条例中一部改正について（原案可決）
- 高槻市附属機関設置条例中一部改正について（議案第33号）（原案可決）
- 高槻市道路線の認定について（原案可決）
- 令和6年度高槻市母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計予算について（原案可決）
- 高槻市市税条例中一部改正について（原案可決）
- 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく地域生活支援事業に係る利用者負担に関する条例中一部改正について（原案可決）
- 包括外部監査契約の締結について（原案可決）
- 損害賠償請求事件の和解について（原案可決）

令和6年3月定例会の議案に対する表決結果（意見の分かれたもの）

会派名	大阪維新の会 高槻市議会議員団	公明党 議員団	自民・無所属 議員団	市民連合 議員団	日本共産党 高槻市議会議員団	無所属	結果	
議員名 議案名	江沢 木山 鈴木 竹中 田村 山崎 吉田 と ユウ ム ム ム ム ム ム し う 子 り ゆ う い 健 子 子 弘	五内 高井 宮湯 吉田 十 島 井 田 峯 田 嵐 佐 佳 代 章 秀 和 浪 泰 俊 浩 城 志 枝 之 治 子	岩金 中平 真久 小遠 森吉 吉 森 こう 村 田 鍋 保 矢 本 尾 田 の き よ し 明 裕 一 禎 永 信 卓 錦 雅 子 也 郎 隆 之 子 之 也 司 樹 俊 樹	久小 遠森 吉田 きた 中川 北岡 高木 西村 保 森 矢 本 尾 田 きた 中川 北岡 高木 西村 禎 永 信 卓 錦 純 た ゆ れ い 洋 隆 浩 木 り ゆ う た り ゆ ゐ	久小 遠森 吉田 きた 中川 北岡 高木 西村 保 森 矢 本 尾 田 きた 中川 北岡 高木 西村 禎 永 信 卓 錦 純 た ゆ れ い 洋 隆 浩 木 り ゆ う た り ゆ ゐ	久小 遠森 吉田 きた 中川 北岡 高木 西村 保 森 矢 本 尾 田 きた 中川 北岡 高木 西村 禎 永 信 卓 錦 純 た ゆ れ い 洋 隆 浩 木 り ゆ う た り ゆ ゐ	久小 遠森 吉田 きた 中川 北岡 高木 西村 保 森 矢 本 尾 田 きた 中川 北岡 高木 西村 禎 永 信 卓 錦 純 た ゆ れ い 洋 隆 浩 木 り ゆ う た り ゆ ゐ	久小 遠森 吉田 きた 中川 北岡 高木 西村 保 森 矢 本 尾 田 きた 中川 北岡 高木 西村 禎 永 信 卓 錦 純 た ゆ れ い 洋 隆 浩 木 り ゆ う た り ゆ ゐ
令和5年度高槻市一般会計補正予算（第8号）の専決処分報告について	○	○	○	○	○	○	○	承認
高槻市島本町消防指令センター整備事業契約締結について	○	○	○	○	○	×	×	○
令和5年度高槻市一般会計補正予算（第9号）について	○	○	○	○	○	○	×	○
令和5年度高槻市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）について	○	○	○	○	○	○	×	○
令和5年度高槻市介護保険特別会計補正予算（第2号）について	○	○	○	○	○	○	×	○
令和5年度高槻市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）について	○	○	○	○	○	○	×	○
令和5年度高槻市下水道等事業会計補正予算（第3号）について	○	○	○	○	○	○	×	○
令和5年度高槻市自動車運送事業会計補正予算（第3号）について	○	○	○	○	○	○	×	○
令和5年度高槻市水道事業会計補正予算（第4号）について	○	○	○	○	○	○	×	○
高槻市立総合スポーツセンター条例中一部改正について	○	○	○	○	×	○	○	○
高槻市介護保険条例中一部改正について	○	○	○	○	×	×	○	○
高槻市附属機関設置条例中一部改正について（議案第34号）	○	○	○	○	×	○	○	○
令和6年度高槻市一般会計予算について	○	○	○	○	○	○	×	○
令和6年度高槻市国民健康保険特別会計予算について	○	○	○	○	×	×	×	○
令和6年度高槻市介護保険特別会計予算について	○	○	○	○	×	×	×	○
令和6年度高槻市後期高齢者医療特別会計予算について	○	○	○	○	×	×	×	○
令和6年度高槻市財産区会計予算について	○	○	○	○	○	○	×	○
令和6年度高槻市下水道等事業会計予算について	○	○	○	○	○	○	×	○
令和6年度高槻市自動車運送事業会計予算について	○	○	○	○	○	○	×	○
令和6年度高槻市水道事業会計予算について	○	○	○	○	○	○	×	○

賛成は○、反対は×。議長（笹内和志議員）は表決に加わっていません。

一般質問

3月定例会で21人の議員が行った一般質問の要約を掲載しています。
詳細は6月中旬以降に、市議会ホームページ「会議録検索」で閲覧できます。
一般質問の記事は、質問した議員自身が作成しています。ご不明な点は、議員にお尋ねください。

西村ゆみ 議員

不登校の予防対策

議員 阿武山中学校区にて取り組んだ不登校予防対策の効果を教えてください。

答弁 魅力ある学校づくりにより、児童生徒の自己有用感が高まり、新たに不登校となる数を抑制するなどの成果が見られました。

議員 不登校は多くの要因があります。子どものSOSに気付き、声掛けを。

鈴木りづいち 議員

南海トラフ対策強化

議員 能登半島地震を踏まえた南海トラフ地震への防災対策について伺います。

答弁 低体温症対策として暖房器具を調達。発災時の応援受け入れ体制を見直し、図上訓練も行います。

議員 避難者情報アプリやトイレトレーラーの導入、液状化現象のハザードマップ掲載を要望します。

吉尾卓也 議員

公共建築物の高齢化

議員 公共建築物最適化方針の取り組みや考え方は。

答弁 総量・保全・コストの最適化を3つの柱として取り組んでいます。

議員 人口減少が予測される中、限られた財源で必要なら部局の垣根を超えた連携を図り、財政負担を軽減し、次世代に良質な資産を引き継いでほしい。

吉田錦司 議員

困難女性支援法

議員 困難な問題を抱える女性への支援施策は。

答弁 女性支援法の趣旨を踏まえ今後、緊密な連携が必要だと認識しています。

議員 社会的に孤独・孤立し生きづらさを抱える女性がいる事を踏まえ、アウトリーチ型の伴走支援や各関係課が一体となり、より一層の支援に努めてほしい。

このきよし 議員

メタバースの活用を

議員 不登校やふるさと納税、観光、婚活、行政手続きの電子申請など、仮想空間、いわゆるメタバースを使った取り組みは有効だと考えますが、市の展望は。

答弁 国の状況等注視し、最新情報の収集に努めます。

議員 心ズキズキワクワするようなメタバース市役所の実現を要望します。

金森雅樹 議員

地域福祉

議員 地区福祉委員会と民生委員の課題認識と、その対応について伺います。

答弁 課題が顕在化してきたと認識しており、地区福祉委員会等への支援を進め地域福祉向上につながるよう取り組み、地域福祉の要である民生委員活動の更なる充実と活動しやすい環境づくりにも取り組みます。

田村のり子 議員

新駅設置の進捗は

議員 新駅設置の現状は。

答弁 JR西日本と意見交換をしているところです。

議員 地域自治会からの要望の時期と内容、回答は。

答弁 昨年12月に新駅設置促進の要望が出されJR西日本の動向を引き続き注視する旨の回答をしました。

議員 企業誘致等の情報収集にも取り組んでほしい。

吉田稔弘 議員

市バス経営について

議員 人口減少に伴い今後も市バス利用者の増加が見込めず収入減少が続くと考えられ経費節約が課題と考えます。見解を伺います。

答弁 今後厳しい経営が想定されますが、経営改善の取り組みを継続し持続可能な事業運営に努めます。

議員 今後とも経費節約に取り組んでほしい。

きよた純子 議員

少人数学級の充実を

議員 教員の欠員が出た場合の子どもへの影響は。

答弁 影響が出ないよう、欠員となった教員の担当業務を他の教員で分担します。

議員 少人数学級の推進や正規教員の増員が必要と考えますが、市の見解は。

答弁 教職員定数等は引き続き国や府に要望します。議員 市独自の検討も。

出町ゆかり 議員

学童保育指導員充実

議員 学童保育指導員は全員会計年度任用職員で5年更新。給与も6年目からは増えませんが、市の考えは。

答弁 条例に基づき会計年度任用職員である指導員を任用し配置しています。

議員 学童保育は子どもの放課後の生活の場として重要です。指導員に短時間公務員としての位置付けを。

小森禎之 議員

教科書選定について

議員 教科書選定で、絞



り込みは行われていますか。
答弁 全ての教科書について調査審議しています。

議員 伝統と文化を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養い、日本の誇れる歴史や偉人を学ぶ教育を。

山崎麻里子 議員

学校指定品の在り方

議員 選定基準と、地域により教育費に差が生じることについて、市の見解は。

答弁 学校ごとに基準を決定しており、物価高騰や経済的負担も鑑み、大きな差が生じないようにする必要がありますと認識しています。

議員 意見聴取して一定の基準を設け、保護者負担の軽減と選択の多様化を。

三井泰之 議員

市営バス路線の再編

議員 原・上の口線から阪急高槻駅への直通便の新設についての見解は。

答弁 JR高槻駅を經由する必要や交差点改良が必要

要な箇所等があるため、直通便新設は考えていません。

議員 交差点改良は必要ですが、高槻駅手前で降車の顧客が多く経由の必要性は低いいため新設を求めます。

木山ユウ子 議員

報酬改定への対応

議員 不登校児童生徒に関し、学校と放課後等デイサービスの連携が新たに制度化されますが、学校側の制度理解や、欠席時の報酬の補償がなければ実効性がありません。課題認識は。

答弁 現時点で課題有無の判断はできませんが、連携については学校等への周知に努めていきます。

高島佐浪枝 議員

AEDなど応急手当の普及啓発の促進を

議員 バイスタンダー(救急現場に居合わせた方)に求められる役割は。

答弁 心肺停止傷病者の早期認識と通報、AEDの手配、心肺蘇生の適切な実施が期待されています。

議員 女性のプライバシー

保護のため、色付きの三角巾等の配備を要望します。

北岡隆浩 議員

自治会とのトラブル

議員 ある自治会の役員が市有地に無許可で自販機や防犯カメラ、テント等を設置し、盗電もしています。市で撤去しないのですか。

答弁 自治会に対し撤去するよう指導しています。

議員 市有地を不法占拠し、盗電つまり犯罪まで続いているので、刑事上の責任も負ってもらうべきです。

川口洋一 議員

能登の被災現場から

議員 能登半島地震の課題を踏まえ、本市の防災対策をどう考えますか。

答弁 今後、国や石川県からの報告を本市の防災・減災対策の参考にします。

議員 私は、災害ボランティアで訪れた珠洲市が好きになりました。これから皆さんができる範囲で被災地支援を続けてください。

高木りゅうた 議員

市バスダイヤ改正

議員 運転士の残業規制によるダイヤ改正の影響は。

答弁 平日で79便の減便、JR高槻駅北への直通便廃止3路線で平日の1日平均で約990人が富田駅での乗り換えが必要になります。

議員 利用者の声を聴いた上での改正ではないため、影響が出る場合は見直してほしい。

平田裕也 議員

高槻の更なる発展へ濱田市長の決意を問う

議員 今後のまちづくりに対する濱田市長の決意をお聞かせください。

答弁 高槻が目指される華やかな施策も展開しながら、地道な施策や日常業務も堅実に進めます。これらは全て市民の福利のために進めるのだという信念を持って市政運営に邁進します。

吉田宣浩 議員

共生社会を目指して

議員 第9期高槻市高齢

者福祉計画・介護保険事業計画について共生社会を目指す決意をお聞きます。

答弁 市民の皆様等の声をお聴きしながら、基本理念の下、介護予防や健康医療先進都市の取り組みなど、各種施策にしっかり取り組み、健康寿命の更なる延伸と共生社会を目指します。

中村れい子 議員

産業廃棄物処理問題住環境に配慮した対応を

議員 産業廃棄物処理業者への苦情等がありますか。

答弁 事業所での廃棄物の飛散等の苦情等があり、適切に指導等を行っています。
議員 前島地域から、ごみの飛散等に関する要望書が提出されています。解決のために産業施設を建物で囲む等の対応が必要です。



議 会 日 誌

- 1月29日 地方分権推進特別委員会
30日 新名神・交通体系等対策特別委員会
2月 5日 福祉企業委員会協議会
史跡整備・活用等特別委員会
6日 市街地整備促進特別委員会
26日 議会運営委員会
28日 本会議第1日
3月 6日 本会議第2日
7日 本会議第3日
8日 本会議第4日
12日 福祉企業委員会
13日 市民都市委員会
14日 文教にぎわい委員会
15日 総務消防委員会
21日 議会運営委員会
25日 本会議第5日
26日 本会議第6日
27日 議会だより編集委員会
4月12日 議会運営委員会
15日 議会だより編集委員会

議会の日程

Information

- 5月 10日(金) 10時 議会運営委員会
15日(水) 10時 本会議(役員の選任)
16日(木) 10時 本会議(役員の選任)
17日(金) 10時 本会議(役員の選任)
6月 3日(月) 10時 議会運営委員会
6日(木) 10時 本会議(提案理由説明)
10日(月) 10時 本会議(質疑)
13日(木) 10時 文教にぎわい委員会
10時 福祉企業委員会
14日(金) 10時 市民都市委員会
10時 総務消防委員会
19日(水) 10時 議会運営委員会
24日(月) 10時 本会議(採決、一般質問)
25日(火) 10時 本会議(一般質問)

日程は変更される場合がありますので、傍聴の際には議会事務局までお問い合わせください。(TEL 072-674-7213)

◆ 行政視察の概要 ◆

会派視察

●会派・議員名

自民・無所属議員団
岩 為俊／金森 雅樹
こうのきよし／中村 明子
平田 裕也／真鍋宗一郎

●日程・視察先・視察項目

令和5年11月15日(水)
神奈川県鎌倉市
・まちのコインについて
令和5年11月16日(木)
神奈川県湯河原町
・ふるさと納税自販機について

会派視察

●会派・議員名

公明党議員団
五十嵐秀城／高島佐浪枝
吉田 章浩

●日程・視察先・視察項目

令和6年1月22日(月)
神奈川県横須賀市
・わたしの終活登録について
令和6年1月23日(火)
東京都文京区
・コミュニティバスについて

会派視察

●会派・議員名

公明党議員団
笹内 和志／三井 泰之
宮田 俊治／湯峯佳代子

●日程・視察先・視察項目

令和6年1月25日(木)
高知県高知市
・こどもによるまちづくり支援事業(こうちこどもファンド)について
令和6年1月26日(金)
岡山県倉敷市
・第7次総合計画(倉敷みらい創生人口ビジョン、第2期倉敷みらい創生戦略)について



雑記帳

3月定例会は当初予算の審議。総額約2,500億円、常任委員会も長時間にわたりました。審議し尽くせたか省みて、また勉強です。

ところで、このごろ「〇〇に寄り添う」という言葉が気になります。被災者に寄り添う、不登校児童に寄り添う、など。「〇〇」が大きくくりになると要注意です。その人に向き合うことができているか。課題は何か。話を何度か聞くだけでなく、期間をかけて関わり合いながら考え続けることが大切だと思います。

本欄は編集委員(議員)が交代で書いています。